

製品名: CXCR-3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09560**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	40kDa

抗原情報

遺伝子名	CXCR3 CXCR3; GPR9; C-X-C chemokine receptor type 3; CXC-R3; CXCR-3; CKR-L2; G protein-coupled receptor 9; Interferon-inducible protein 10 receptor; IP-10 receptor; CD antigen CD183
別名	
遺伝子 ID	2833.0
SwissProt ID	P49682
免疫原	抗血清はヒト CXCR3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 161-210

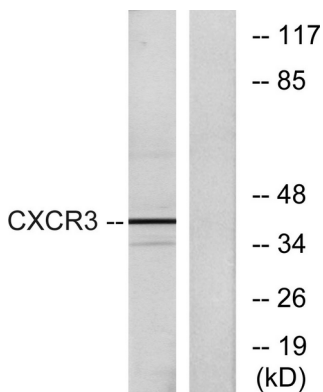
背景

C-X-Cモチーフケモカイン受容体3 (CXCR3) ホモサピエンス この遺伝子は、CXCL9/Mig (インターフェロン-g誘導性モノカイン)、CXCL10/IP10 (インターフェロン-g誘導性10 kDaタンパク質)、CXCL11/I-TAC (インターフェロン誘導性T細胞α走化性因子)と呼ばれる3種類のケモカインに選択性を示すGタンパク質共役受容体をコードしています。このタンパク質へのケモカインの結合は、白血球輸送に関与する細胞応答、特にインテグリン活性化、細胞骨格変化、走化性遊走を誘導します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションがみつかっています。アイソフォームの1つ (CXCR3-B) は、ケモカインCXCL4/PF4 (PMID: 12782716) に高親和性で結合します。 [RefSeq提供、2011年6月], 機能: CXCL9、CXCL10、CXCL11の受容体であり、ヒトメサングウム細胞 (HMC) の増殖を媒介する。アイソフォーム2はCXCL4の受容体であり、CXCL9、CXCL10、CXCL11によるヒト微小血管内皮細胞 (HMVEC) の増殖阻害活性を媒介する。アイソフォーム2は血管新生に関与している可能性がある。アイソフォーム3はCXCL11の活性を媒介する。、オンライン情報: CXCケモカイン受容体のエントリ,類似性: Gタンパク質共役受容体1ファミリーに属する。、組織特異性: アイソフォーム1とアイソフォーム2は主に心臓、腎臓、肝臓、骨格筋に発現する。アイソフォーム1は胎盤にも発現する。、

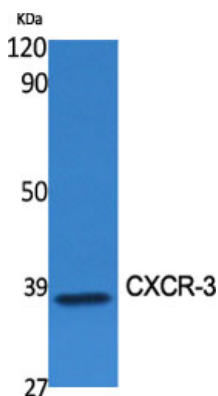
研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;ケモカイン;

画像データ



CXCR3抗体を用いたK562細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



CXCR-3ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析

CXCR-3 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析

